

模擬講義 派遣講師紹介資料（東京薬科大学）

氏名	石原 比呂之（いしはら ひろし）
学科名	医療薬物薬学科
教室・研究室名	創剤科学教室
タイトル	新しい医薬品の開発と製剤化技術
サブタイトル	使いやすく、よく効くクスリのために
講義内容	有機化合物や生理活性物質などの「クスリの素（もと）」を「医薬品」として病気やケガの治療に用いるためには、さまざまな工夫が凝らされています。ほんの少しの水で服用できる錠剤、1カ月に1回の投与で治療可能な注射剤など、使いやすい医薬品を生み出すための製剤化技術が日々研究されています。最近では、核酸（メッセンジャーRNA）を用いたワクチンが感染症の予防に素晴らしい効果を発揮していますが、これを可能にしたのは、不安定なメッセンジャーRNAを細胞内にまで届ける画期的な製剤化技術です。これらの先進的な技術を含め、私たちが進めている研究について紹介したいと思います。
自身で持参する物 ※持参・該当するものに <input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> パソコン（OS： <input checked="" type="checkbox"/> Windows ・ <input type="checkbox"/> Mac） →接続ケーブル（ <input type="checkbox"/> RGB ・ <input checked="" type="checkbox"/> HDMI ・ <input type="checkbox"/> どちらでも可） ※Macをお使いの場合は、ご自身で接続ケーブル（変換コネクタ）をお持ちください。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
会場で準備いただきたい備品等 ※必要なものに <input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクター・スクリーン <input type="checkbox"/> その他必要な物※（ ） ※会場・物品によっては準備が難しいことがあります。
その他確認事項	